

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 2月17日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉建屋6階上部の監視カメラにおいて、点検の際にフォーカス不良が発生し調査したところ、カメラケース内部サポートに変形が認められたため、当該ケースを点検・修理。 なお、原子炉建屋6階については他の監視カメラにて代替監視が可能であるため、監視機能に影響はない。	GⅢ	2月12日
2	2号機	プロセス放射線モニター系主排気筒(A)校正ラック入口弁において、点検時に動作不良(開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁は通常「開」運用のため系統機能に影響はない。	GⅢ	2月13日
3	4号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(B)操作スイッチにおいて、ポンプ点検後の確認運転操作時に動作不良(「引保持」位置から「入」へ操作できない)が認められたため、当該スイッチを交換。	GⅢ	2月13日